

平成16年3月期
中間期決算説明資料
カブドットコム証券株式会社
平成15年10月21日(火)



カブドットコム証券



カブドットコム証券 イメージキャラクター
浦和レッドダイヤモンズ 坪井慶介 選手

3	・平成16年3月期中間期決算内容
4	・平成16年3月期中間期決算サマリー
5	・平成16年3月期中間期 決算概要
6	・半期毎 経常利益推移
7	・平成16年3月期中間期 販管費状況
8	・直近四半期毎 決算推移
9	・直近四半期毎 販管費状況
10	・経営効率性
11	・常勤役職員一人当たりの経営数値
	(補助資料)
12	・総合口座・信用口座・預り資産
13	・1日あたり株式注文および約定
14	・株式ネット(差引)在庫額 - 1
15	・株式ネット(差引)在庫額 - 2
16	・1日あたり約定代金前年同月比

17	・株式委託手数料率
18	・株式・オプション取引のシェア
19	・信用取引評価率
20	・サービス戦略と今後の展開
21	・リスク管理&フェアプレー
22	・直近の取り組み
23	・今後の展開
24	・株式公開



・平成16年3月期中間期決算内容



平成16年3月期中間期 決算サマリー



- 昨年度より6四半期連続黒字
半期ベースで3期連続増収増益
- 前年度同期と比較して
営業収益は約2倍、経常利益は約22倍を達成



平成16年3月期中間期 決算概要

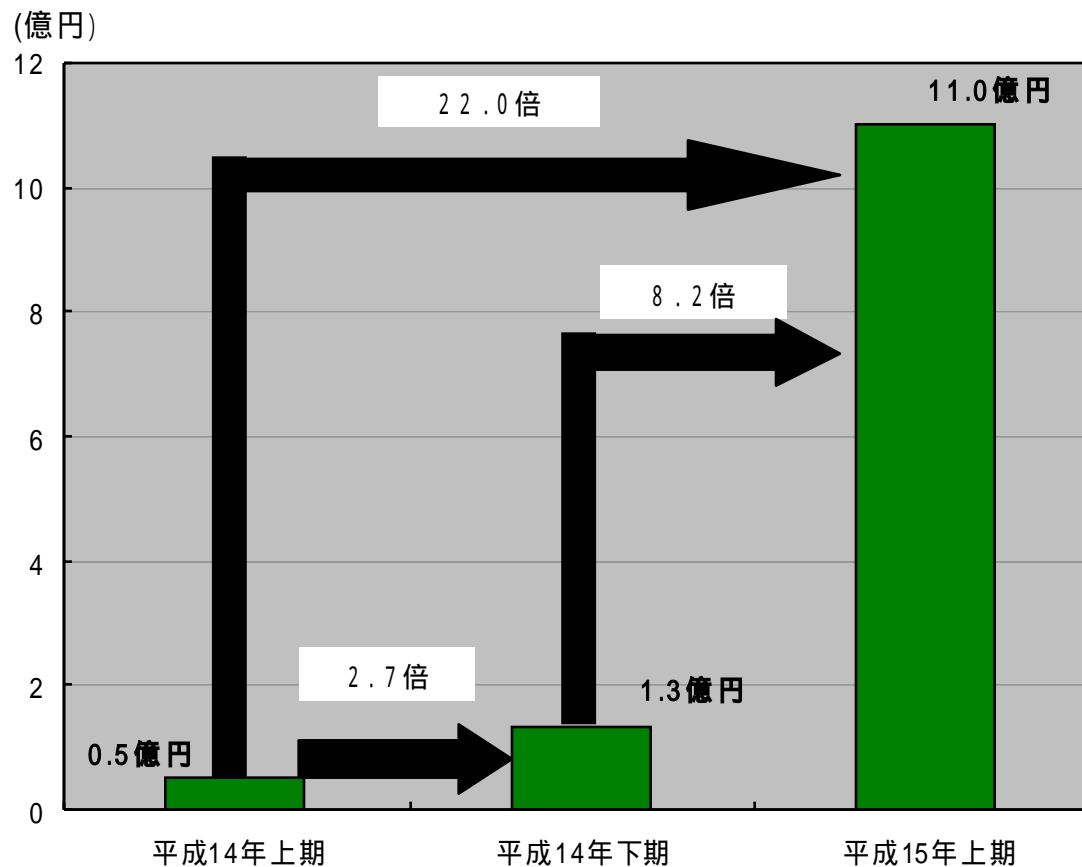


営業収益は前年同期比約2倍、半期で昨年度通期分に迫る。
 経常利益は前年同期比約22倍、昨年度通期分の約6倍。

(単位:百万円)

	平成15度3月期 中間期	平成16年3月期 中間期	前年同期比 増減率	平成15年3月期 通期
営業収益	1,347	2,782	106%	2,944
受入手数料	1,117	2,277	104%	2,307
金融収益	233	506	117%	639
金融費用	193	375	94%	538
純営業収益	1,154	2,407	109%	2,406
販管費	1,093	1,284	17%	2,202
営業利益	60	1,123	1,748%	203
経常利益	50	1,101	2,061%	185
税引前利益	33	854	2,449%	126
(参考) 3市場株式個人委託 1日あたり約定金額	2,160億円	3,420億円	58%	2,292億円

平成14年度下期は同上期と比較し、経常利益は2.7倍。
 今上期は平成14年度下期と比較し、経常利益は8.2倍。利益拡大傾向が強まる。





平成16年3月期中間期 販管費状況



営業収益が前年同期比106%増だったが、販管費の伸びは17%増に止まる。

(単位:百万円)

	平成15年3月期中間期		平成16年3月期中間期		前年同期比増減率
		(構成比)		(構成比)	
販売管理費合計	1,093		1,284		17%
取引関係費	438	40%	555	43%	27%
広告宣伝費	63		71		13%
その他	375		484		29%
人件費	167	15%	182	14%	9%
不動産関係費	258	24%	285	22%	10%
事務費	126	12%	134	10%	6%
租税公課	10	1%	11	1%	6%
減価償却費	79	7%	104	8%	31%
その他販管費	10	1%	10	1%	-5%

今第2四半期は第1四半期と比べて、営業収益で約4割増、経常利益で9割弱増。経営効率(委託手数料/販管費率)が一気に向上している。

(単位:百万円)

	平成15年3月期			平成16年3月期		
	第2四半期 (7月-9月)	第3四半期 (10月-12月)	第4四半期 (1月-3月)	第1四半期 (4月-6月)	第2四半期 (7月-9月)	直前 四半期比 増減率
営業収益	665	757	839	1,169	1,612	38%
受入手数料	521	579	611	946	1,331	41%
金融収益	145	177	228	223	283	27%
金融費用	120	150	194	170	204	20%
純営業収益	545	607	644	998	1,408	41%
販管費	535	545	563	609	674	11%
営業利益	9	61	80	389	733	88%
経常利益	7	60	74	384	716	86%
税引前利益	4	43	49	346	508	47%
委託手数料/販管費率	95%	102%	104%	151%	192%	
1日あたり約定件数	5,831	6,886	8,083	11,526	15,413	34%

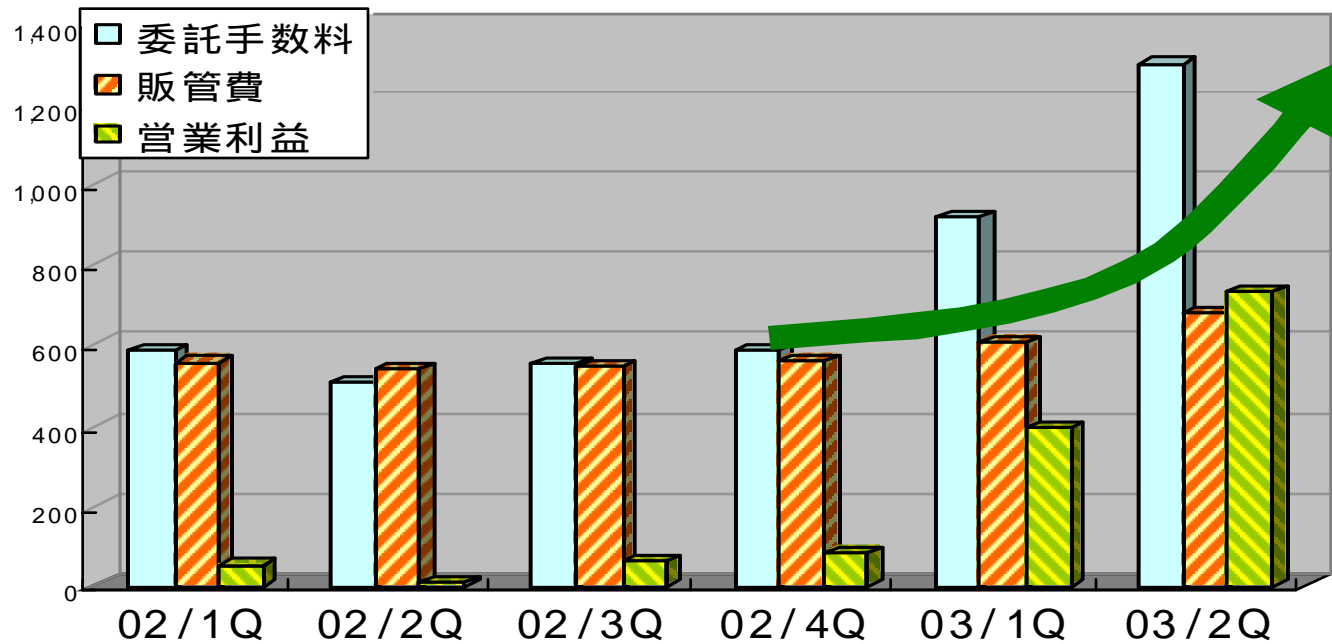
販管費各項目の増加率は全て、営業収益の増加率を下回る。

(単位:百万円)

	平成15年3月期			平成16年3月期		
	第2四半期 (7月-9月)	第3四半期 (10月-12月)	第4四半期 (1月-3月)	第1四半期 (4月-6月)	第2四半期 (7月-9月)	直前四半期 比増減率
販売管理費合計	535	545	563	609	674	11%
取引関係費	214	227	214	264	291	10%
広告宣伝費	30	35	29	43	28	-35%
その他	184	192	184	221	262	19%
人件費	78	73	81	82	100	22%
不動産関係費	127	130	139	137	148	8%
事務費	60	58	59	65	68	6%
租税公課	5	6	5	5	6	18%
減価償却費	40	44	48	51	53	4%
その他販管費	7	4	12	3	6	77%

前年度から6四半期連続黒字を継続しているが、今四半期はレバレッジ効果(収益増加分の約75%が利益化)が発揮され、経営効率(委託手数料/販管費率)は大幅に向上している。

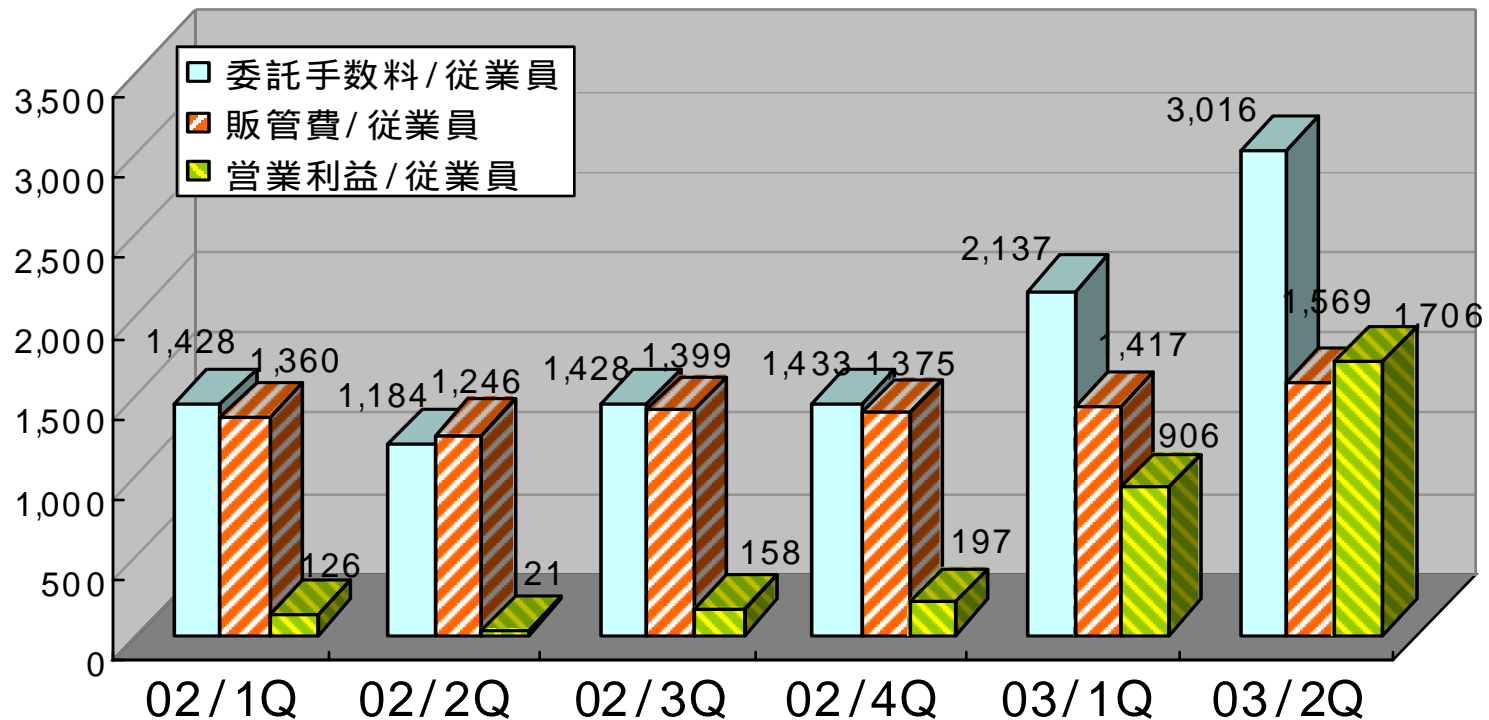
(単位:百万円)



委託手数料/ 販管費率	105%	95%	102%	104%	151%	192%
----------------	------	-----	------	------	------	------

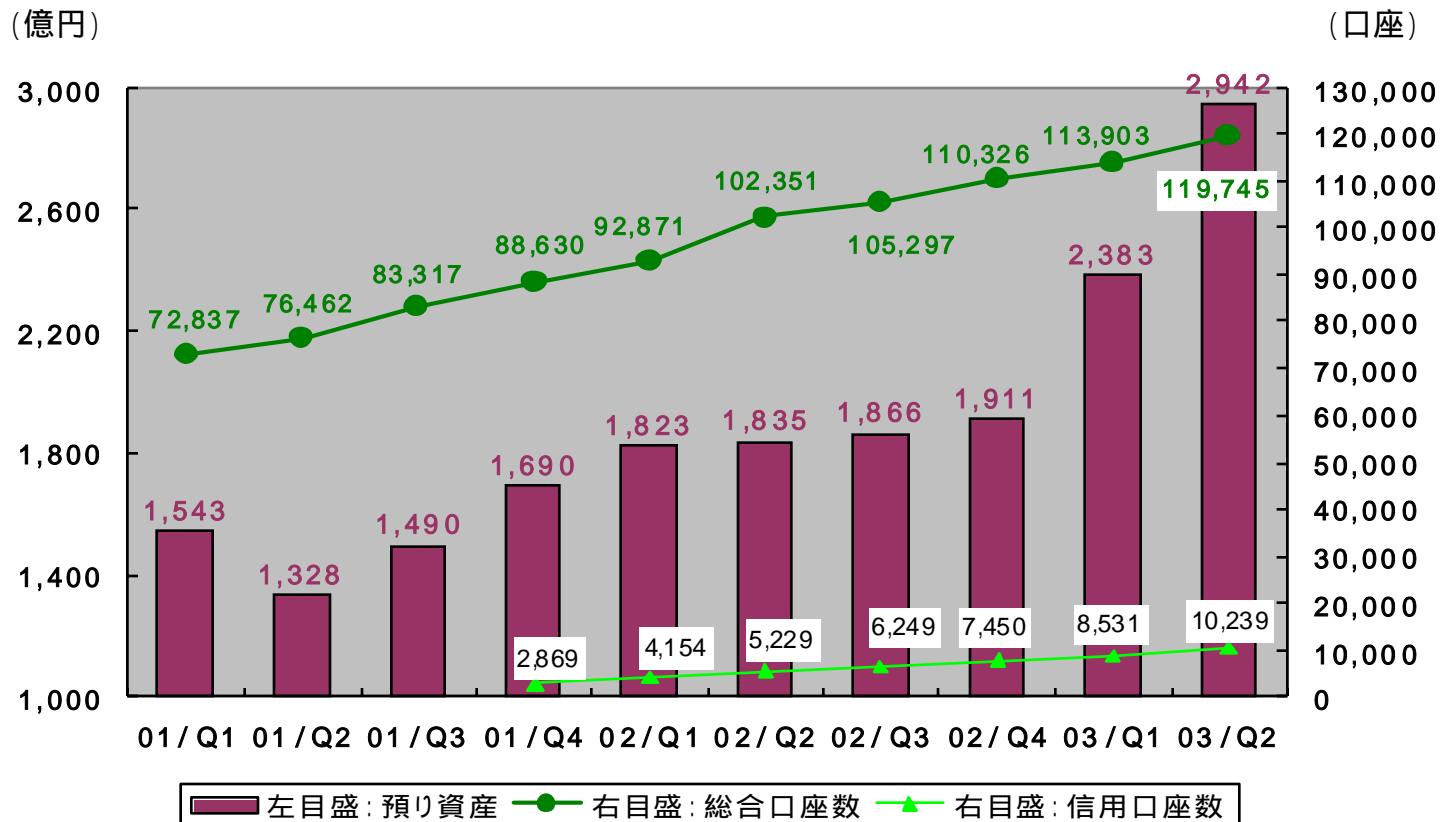
常勤役職員(派遣含む)一人あたりの手数料収入、利益はともに増加。

(単位:万円)

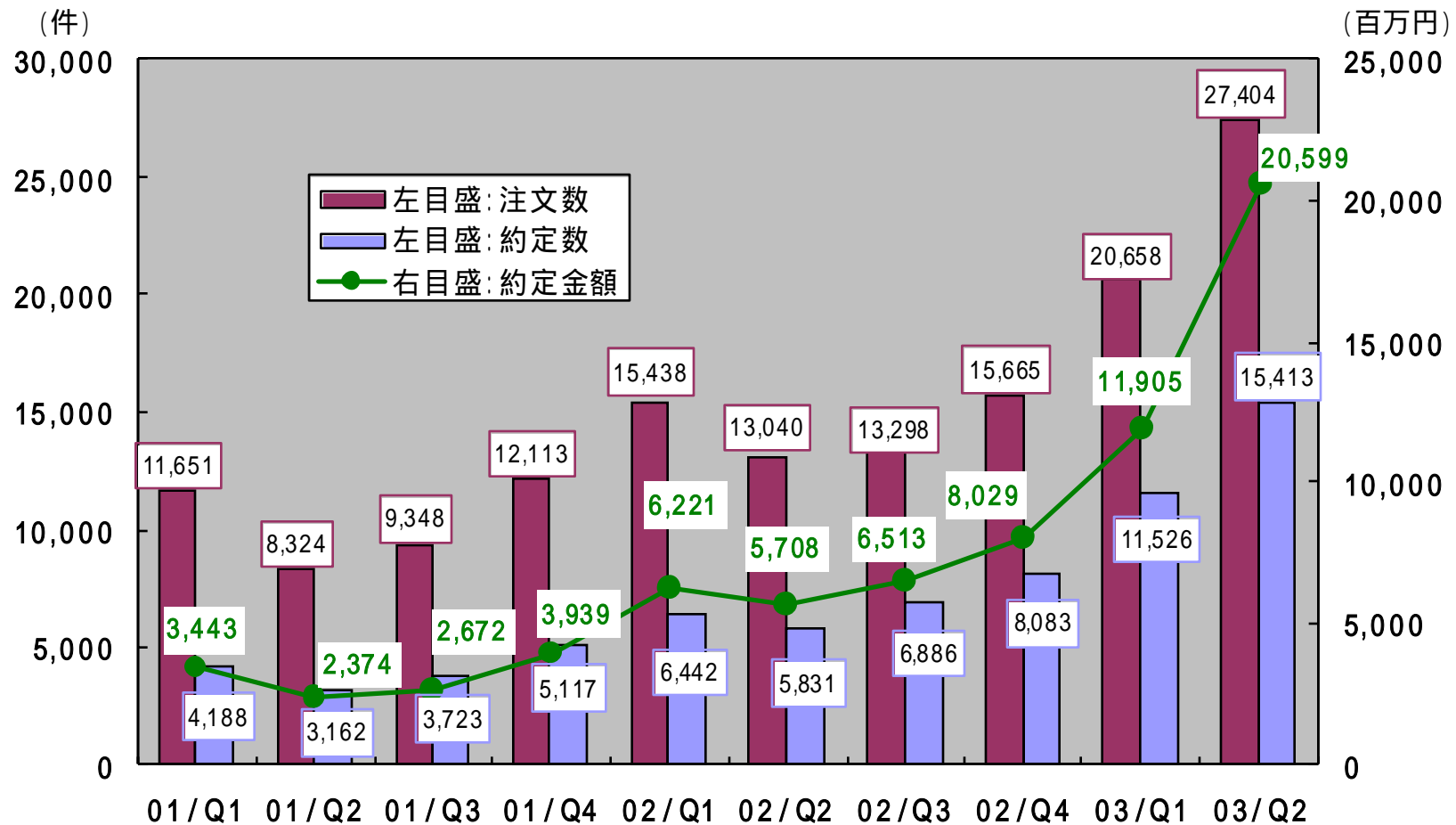


常勤役職数	02/1Q	02/2Q	02/3Q	02/4Q	03/1Q	03/2Q
	47	46	42	45	46	49

預り資産は今年度に入り急増傾向。
 総合口座は約12万口座(03/Q1 03/Q2:5,842口座増加)、信用取引口座は1万口座(03/Q1 03/Q2:1,708口座増加)を超える。



取引は順調に拡大している。約定金額は前年同期比3.6倍。



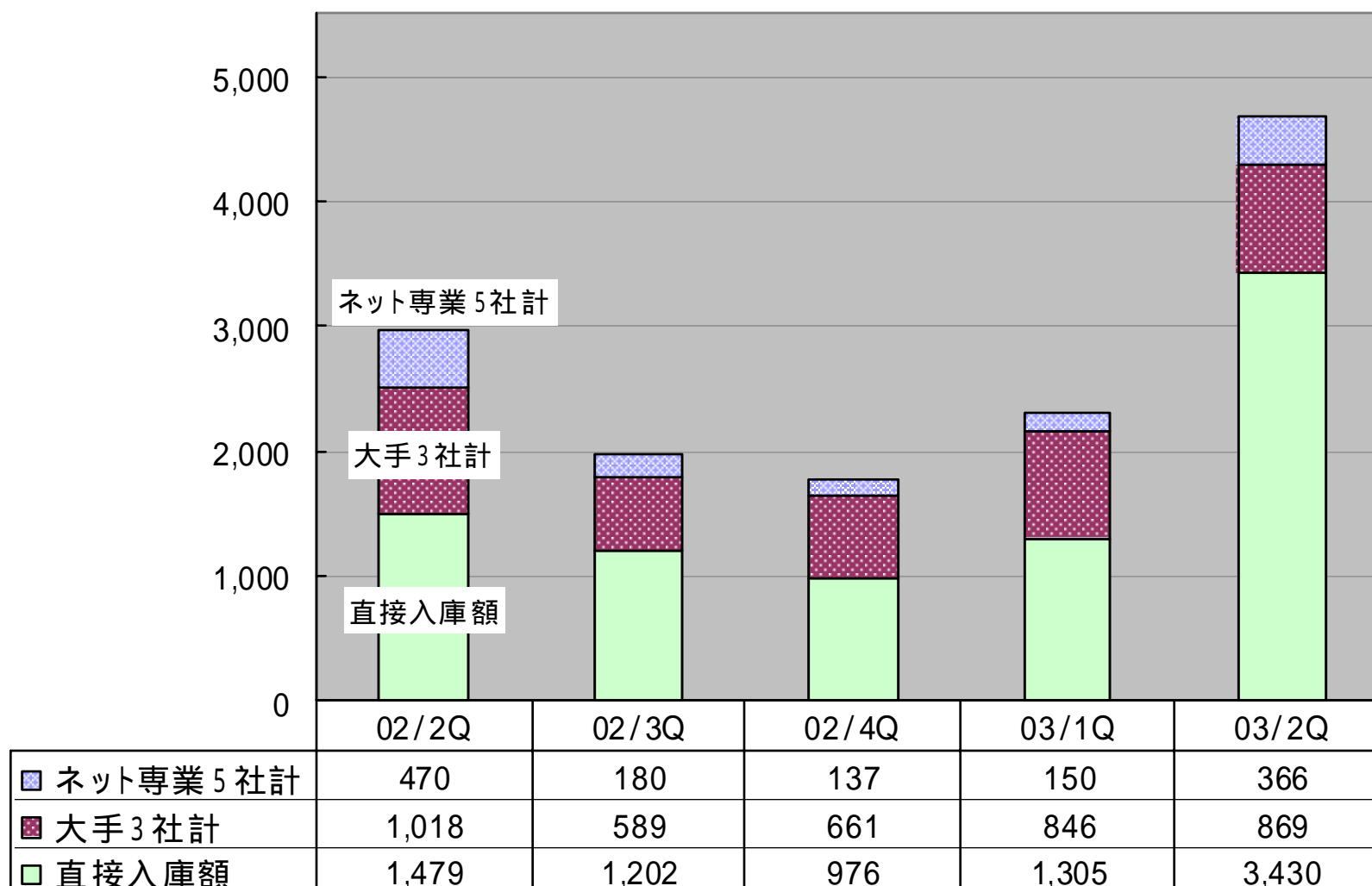
大手3社および主要ネット証券に対し株式移管において入庫超。
直接カブドットコム証券に入庫される株券(タンス株)も今第2四半期に激増。

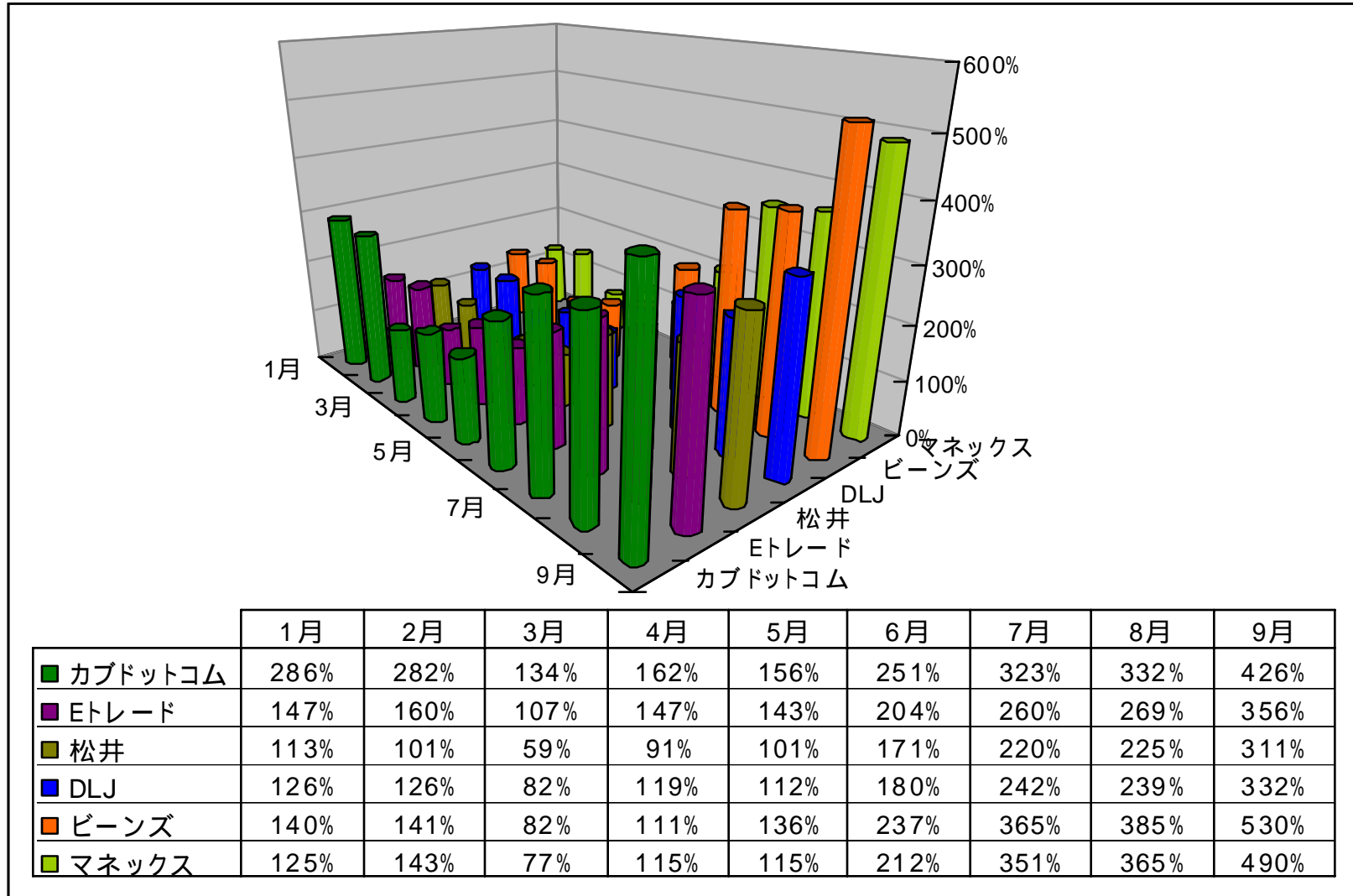
(単位:百万円)

	02/2Q	02/3Q	02/4Q	03/1Q	03/2Q
A社	259	107	164	75	57
B社	-101	-114	-138	44	73
C社	139	84	40	54	157
D社	132	56	48	48	59
E社	40	47	22	-71	20
ネット専業5社計:	470	180	137	150	366
X社	523	404	437	476	427
Y社	235	-105	56	230	278
Z社	259	290	168	139	164
大手3社計:	1,018	589	661	846	869
振替差引入庫額: +	1,498	1,563	1,577	2,550	1,888
直接入庫額:	1,479	1,202	976	1,305	3,430
+ + 計	2,977	2,765	2,553	3,855	5,318

当社入出庫管理データを使用し、当社入出庫処理日の時価にて換算。

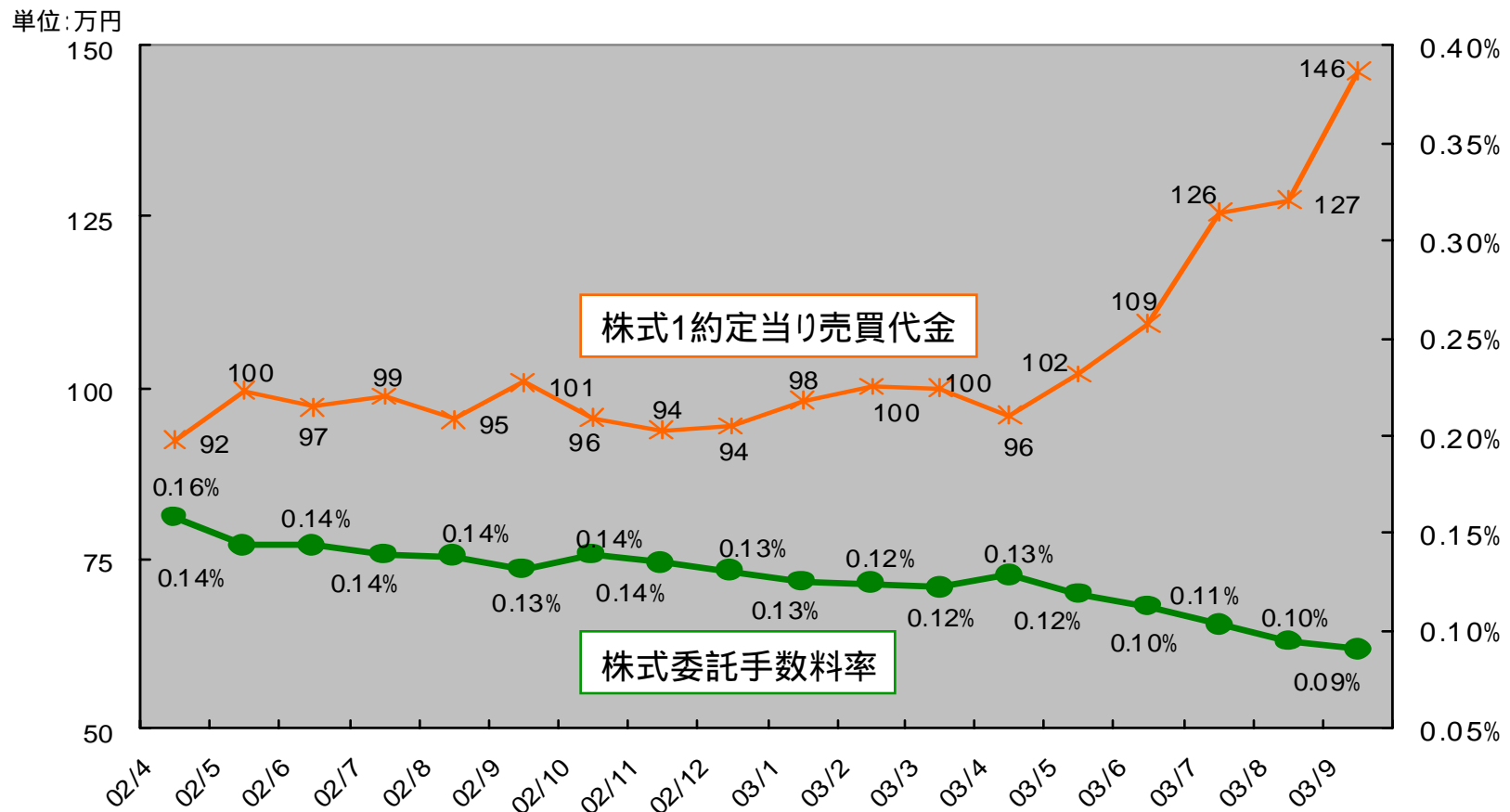
(単位:百万円)





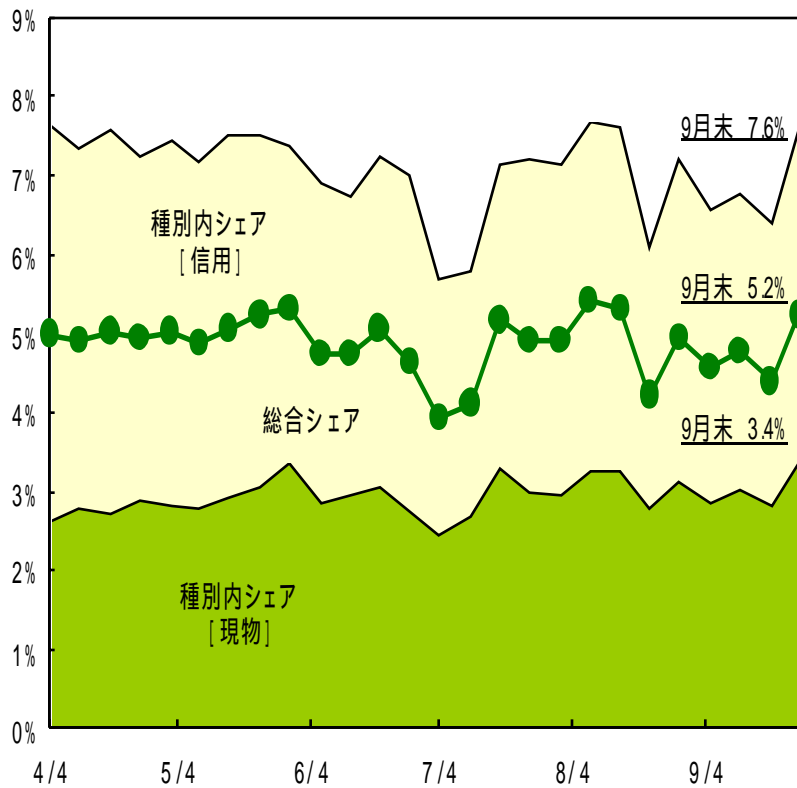
各社公表数値より当社計算

当社の株式委託手数料率 (株式委託手数料/約定金額) は、大口投資家に有利なワンウェイ手数料、ワンショット手数料の浸透によって株式1約定当りの売買代金が急上昇したことに伴い低下した。



・当社の株式シェア

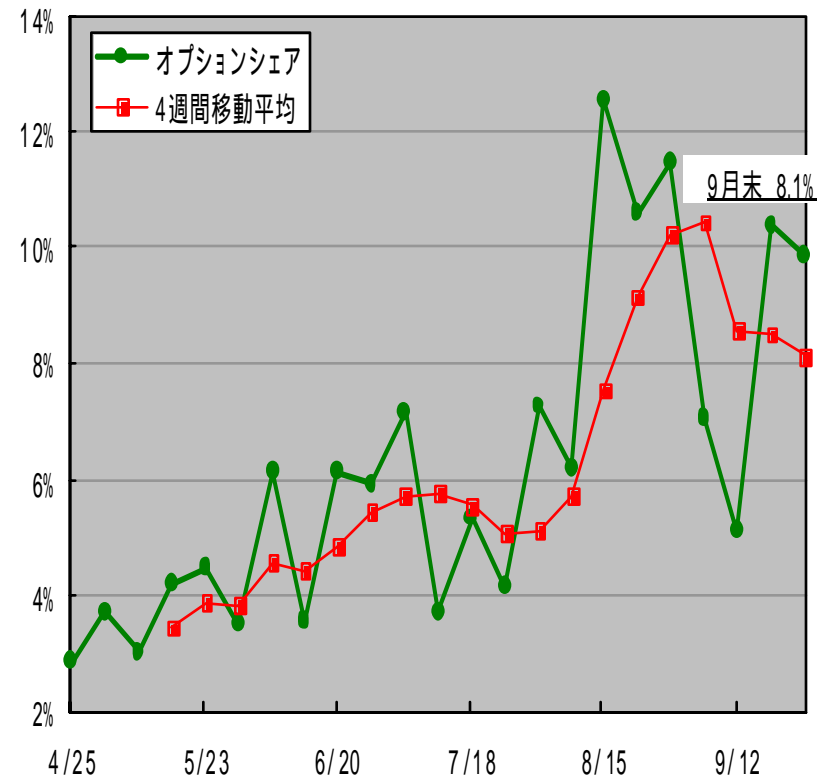
3市場個人委託金額に対する当社約定金額の比率



東京証券取引所公表数値より当社計算

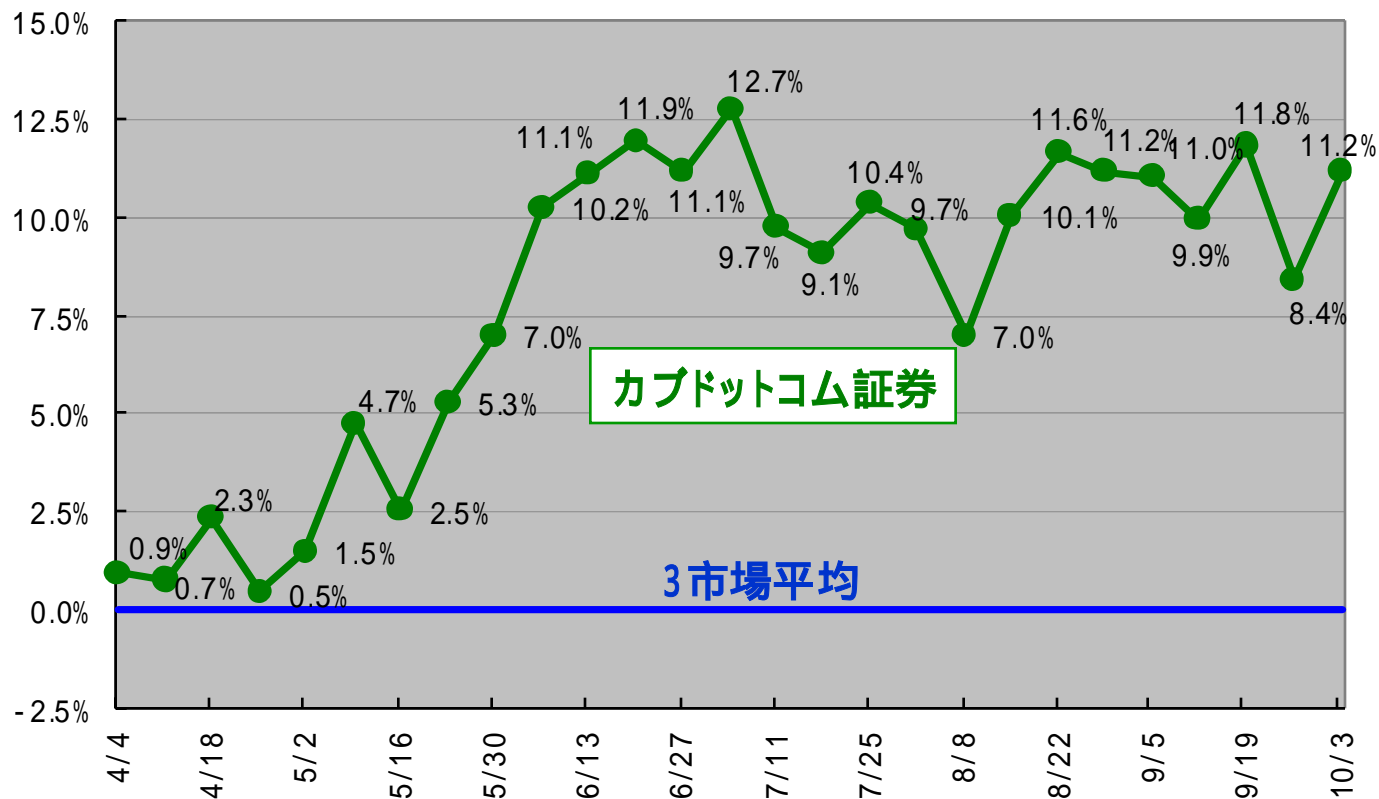
・当社の株価指数オプションシェア

日経225オプション個人委託金額に対する当社の比率



大阪証券取引所公表数値より当社計算

信用取引評価率は、信用取引スタート以来3市場平均を上回り続けている。
 (グラフは3市場平均を0%としてカブドットコム証券との較差を表す)



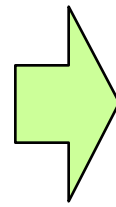
東京証券取引所HP数値より当社計算

3市場、当社ともに信用残高全体に対する評価率

kabu.com

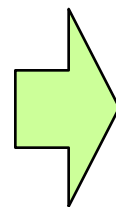
・ サービス戦略と今後の展開





顧客(個人投資家)

「損をしないこと」を重要視するスタイルが「儲かること」に繋がるというコンセプト。株スクールなど各種啓蒙活動を通し、従来には無い新しい投資スタイルの享受と実践。



証券会社(kabu.com)

逆指値やワンウェイ手数料といった具体的なリスク管理追求型サービスが、お客様の投資成果に好影響を与える。SLA(障害発生後の自動精査/電子契約)はじめITによる高度コンプライアンス態勢によるフェアプレー。

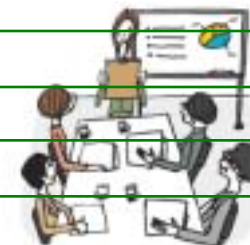


直近の取り組み



カブドットコム証券

2003年 4月	浦和レッズ 坪井慶介選手をイメージキャラクターに起用。 契約内でETF (株価指数連動型投信) も活用。
	株価指数オプション取引の開始
	オンライン証券初、「ISO9001(2000年版)」取得。 全業務での取得は国内証券初。
2003年 5月	kabu.comのサンクスキャンペーン
	NTTドコモ505i専用の新アプリ「kabu.カレンダー」の提供開始
2003年 6月	国内証券初 DDIポケットAirH" PHONEのオフィシャルメニューに登録。 国内証券で唯一、全携帯電話WEBサービスの公式サイト登録。
	kabu.comのボーナスキャンペーン
	オンライン証券初、「ISO9001(2000年版)」取得。 全業務での取得は国内証券初。
2003年 7月	代表取締役の新任について。 齋藤正勝 代表取締役COO (最高業務執行責任者)
	「タンス株入庫」キャッシュバックキャンペーン実施。 持込入庫のサービス拠点に日本証券代行を追加。
	親しみやすい自然文で知りたい情報を案内する「kabu.ask」の提供開始
2003年 8月	kabu.com サマーキャンペーン
	iモードで「株式新聞速報ニュース」の配信開始。 一日約100本配信。インターネットや他の携帯webでも。
	インターネット証券4社懇話会発足及び夜間取引市場の開設に関する要望書について
2003年 9月	iモードLモード会員画面にリアルタイム株価チャート追加
	リスク管理追求型 オプション取引のサービス強化
	「QUICK リサーチネット」の提供を開始
2003年 9月	平成15年度「Best Call Center of The Year 2003」受賞。
	「株スクール」の地方開催を充実。 沖縄で初めての株スクール「株スクール in 沖縄」を開催。



- サービス・ルール等の各種改善
- 株価指数先物取引等商品拡充
- kabuマシン™
- News配信等通知系サービス強化
- 新資産管理サービス
- 新投資支援型情報サービス
- 顧客満足度/顧客ロイヤリティUP
- 投資やサービス内容の啓蒙強化、書籍の制作・販売
- 大規模設備増強
- 内部管理基盤整備



開発画面





東証(一部・二部)形式上場基準の一項目:利益の額
『最近2年間について、最初の1年間は1億円以上、最近の1年間は4億円以上』

平成14年度
1億2,500万円 > 1億円
税引き後利益

平成15年度中間期
8億5,400万円 > 4億円
税引き後利益

東証(一部・二部)形式上場基準における利益の額をクリア。
内部管理体制等その他の基準に対する準備もすすめており、
来年度の株式公開を目指す。





カブドットコム証券

カブドットコム証券は、伊藤忠商事・UFJ銀行などが出資するオンライン専門の証券会社です。